

## 2016 年度事業報告

世界の首脳を迎え開かれた伊勢志摩サミットは、オール三重の英知を結集し成功裡に終わり、伊勢志摩は国際観光地として認知され経済波及効果にも期待しました。

LP ガスは、業界挙げてのテロ対策も功を奏し国際メディアセンターなどの各主要施設で使われ活躍しました。

また、LP ガス業界では、6 月にパナマ運河拡張工事が完了し、米国からの輸入量が増加、それにより調達先の多角化が進み中東依存度が低下し、供給リスクが改善され、輸入価格面の安定化に寄与しました。そして 4 月にスタートした電力小売全面自由化による電力市場への新規参入に沸きましたが、熾烈な顧客争奪も始まりました。

そうした中、資源エネルギー調査会「液化石油ガス流通ワーキンググループ」では消費者から指摘されている LP ガスの料金透明化に係る検討事項を報告書に取り纏め、標準的料金メニューの公表の加速化や透明化の促進などの具体的な措置を講じました。この事を真摯に受け止めて行動しない限り、消費者から選択されるエネルギーとなれないと強く感じ、今年度も研修会などを積極的に企画し活動しました。

2016 年度事業活動及び委員会活動は以下のとおりです。

### ■需要開発委員会

需要開発委員会の主幹事業は、LP ガスの更なる需要拡大、需要創造を図り、LP ガスによる豊かな暮らし、快適・便利で安全な暮らしを提案することです。

「需要開発推進運動」を積極展開し、夢のある事業を目指し三重県独自の取り組みも展開しました。

#### 1. 需要開発推進運動の推進

##### (1) 食育活動「いただきます応援宣言 for kids」

未来を担う子供達に日本の食文化を伝えていくことを目的に、日本独特の文化とされる「いただきます」「ごちそうさま」のことばの意味やお箸の正しい使い方の出前授業を社会貢献活動として、地域協議会と共催で実施しました。

この事業は、2013 年度から 9 会場、554 名の園児さんが参加、本年度は以下の 2 会場で開催しました。

- ・ 8 月 24 日 鈴鹿協議会 サラナ保育園 園児 79 人
- ・ 10 月 6 日 紀北協議会 市立尾鷲幼稚園 園児 31 人

##### (2) 親子クッキングコンテスト三重実技大会

2014 年度から県立相可高校食物調理科の村林先生、生徒さんの全面協力を得て、東海大会、全国大会を目指し、親子で楽しく、LP ガスの炎で美味しい料理を作るコンテスト

## 第 1 号議案

を開催しており、今年度の代表は、東海大会準優勝の栄誉に輝きました。

### (3) 需要開発セミナー

8月26日 「エネファーム普及促進策」「災害用バルク導入促進」「LPガス発電機について」をテーマとして全L協から講師を招きセミナーを開催しました。参加者は、50名でした。

## 2. Gライン活動

ガス体エネルギー、ウィズガスとしてガスの良さを訴えることを主目的に活動を展開してきました。

### (1) 機器販売キャンペーン

Siセンサーコンロ（ガラストップ）、エコジョーズ、レンジフードを対象に機器販売目標達成に協力いただきました。

機 種	実 績 (台)	目 標 (台)	達成率 (%)	前年比 (%)
Siセンサーコンロ	2,654	3,070	86	88
エコジョーズ	3,416	3,320	103	105
レンジフード	376	360	104	106

### (2) Gラインセミナー

9月6日 岐阜じゅうろくプラザにて、特別講演 外交ジャーナリスト 手嶋 龍一氏を講師に招き講演会を開催しました。(参加者 296名、内三重県 52名)

### (3) ノウハウ支援（研修会）

- ・ 事業者向・サービス勉強会（2回開催） 参加者 29名（三重県 10名）
- ・ 提案力向上研修会 参加者 24名（三重県 2名）
- ・ お客さま対応研修 参加者 14名（三重県 2名）

知識向上に活用いただきました。

## ■流通委員会

流通委員会の主幹事業は、小売に起因する諸問題ではありますが、将来の需要拡大のための社会貢献や消費者からの相談事業など幅広く、能動的に活動しました。

### 1. 業界の発展基盤の強化

#### (1) お客様相談所

お客様相談所を継続開設し、消費者からの多様な相談に応え、業界への理解と地位向上を目的に事業を行いました。

- ・ 相談件数 62件（前年度比 △ 18件）  
（主な増減は、LPガスの価格 △7件、販売店の移動 △6件、保安関係 △4件）

#### (2) 詐欺・テロ対策などの防犯啓発

三重県警察本部と連携協力し、多発する詐欺被害やテロ対策についての防犯チラシを県内

## 第 1 号議案

で 284,400 枚配布し、県民防犯に協力しました。

### (3) 取引の適正化、標準的料金メニューの公表

資源エネルギー庁は、流通ワーキンググループの報告を踏まえた具体的な措置として、LP ガス料金の透明化に向けた液石法省令等の改正、取引適正化ガイドラインを定めました。すべての事業者に標準的料金メニューの公表についてのアンケートを実施しました。

### (4) 広報活動

3 県広報事業（三重県、愛知県、岐阜県）として、LP ガスのテレビCM、新聞掲載を継続実施しました。

- ・実施期間 ⇒ 2016 年 10 月 ～ 2017 年 1 月
- ・新聞掲載 ⇒ 中日新聞朝刊 全 5 段 10 月 10 日（LP ガスの日）
- ・テレビCM ⇒ 在名 4 局 15 秒スポット 296 回

## ■保安委員会

保安委員会の主幹事業は、「保安なくして事業なし」との言葉通り、自主保安をさらに高度化し、信頼され、愛され、選ばれる業界を目指すことをテーマに以下の事業を推進しました。

### 1. 保安の確保の充実

#### (1) 保安啓蒙活動補助金事業

各地域での保安啓蒙活動への支援として事業補助制度を設けましたが、今年度は 6 地域、6 事業で活用いただき、この事業補助制度から新たな活動として、伊賀協議会が社会福祉協議会や消防本部と連携し、一人暮らし高齢者への安全巡回を開始し、我々の強みを活かした地域貢献活動をしました。

#### (2) LP ガス安全応援推進運動 “すべてはお客様の安心のために”

この事業の目的は、お客様が安心して LP ガスを利用できる状況にする事、そのために、これまでに実施してきた事故防止対策等の検証を行うとともに、地域性を踏まえた対策を実施することです。

その一環として「自主保安活動チェックシート」を活用し、項目ごとの強い点の一層の向上と弱い点の改善策を図り、事故防止対策に繋げることにしました。

- ・回収率 全国平均 86.3% 三重県 83.8%でした。

#### (3) 伊勢志摩サミットテロ対策

伊勢志摩サミット支援策として、また LP ガスがテロ等に利用されないことを目的に、経産省及び県防災対策部からの要請に基づき、施設の管理や容器管理についての注意喚起を促し、また地域協議会や卸売協議会の協力を得て安全確認巡回を実施しました。

また、県警本部に設置されたテロ対策三重パートナーシップ推進会議メンバーとして関係機関との連携を図り、伊勢志摩サミットの成功に貢献しました。

#### (4) 地域保安指導事業

## 第 1 号議案

保安高度化運動として、今年度も 5 会場で保安関係講習会を実施し、保安教育の一環として、254 名が受講いただきました。

開催日	開催地	講習内容	受講者
10月6日	エルピーガス会館	LP ガス災害対策	57名
10月19日	熊野市民会館	LP ガス災害対策	37名
10月21日	四日市文化会館	LP ガス災害対策	64名
10月25日	県営サンアリーナ	LP ガス災害対策	63名
10月27日	エルピーガス会館	LP ガス災害対策	33名

### (5) 保安向上セミナー開催

11月4日 2016年度に改正された液石法の省令・告示・通達について、液化石油ガス教育事務所の上川茂樹講師から目的や改正点などの解説をいただきました。

## ■災害対策等委員会

災害対策等委員会は、喫緊と想定される「南海トラフ巨大地震」などの対策整備が急務であり、災害対策要綱、マニュアル等を見直し、地域協議会とともに県及び関係機関との連携、中核充填所との連携整備を中心に能動的に活動しました。

### 1. 災害時における対応強化

#### (1) 災害時対応機器備蓄

この事業は、5年目に入り、松阪市、明和町に災害時対応機器を備蓄し、地域社会貢献活動として実施しました。

年 度	備 蓄 先
2012年度	尾鷲市 尾鷲市防災センター 南伊勢町 町立五箇所中学校
2013年度	熊野市 市立木本中学校 鳥羽市 旧鳥羽小学校跡地
2014年度	伊勢市 光の街コミュニティーセンター 紀北町 紀北町役場
2015年度	志摩市 志摩市鵜方防災児童公園 大紀町 錦支所
2016年度	松阪市 鈴の森公園駐車場 明和町 明和町総合体育館

#### (2) 災害対策要綱「地域協議会編」施行

苛烈化する災害に対して、現状で考えられる対策を盛り込んだ災害対策要綱、災害対策マニュアル等を 2015 年度に見直し、それに基づき、地域協議会編を取り纏めて各地域協議会での施行が完了し、具体策の検討が始まりました。

## ■中核充填所委員会

中核充填所委員会は、東日本大震災の教訓を活かすことを目的に石油の備蓄の確保等に関する法律を改正し、「災害時石油ガス供給連携計画」を地域単位で義務付けて、自立供給機能としての中核充填所を全国に 344 箇所、県内 11 箇所を指定し整備しました。

それに伴い、災害時の核となることを目指し、行政や関係機関、第 4 地域（東海 3 県、北陸 2 県）や全 L 協とも連携し活動してきました。

### 1. 災害時石油ガス供給連携計画に基づく実施訓練

#### (1) 三重県中核充填所稼働訓練

10 月 14 日 東邦液化ガス(株)志摩充填所を会場として、中核充填所機能を稼働させる訓練を実施し、中部経済産業局、志摩市市長、消防長、警察署長、地域自治体関係者など多くの方々にも機能を見学いただきました。

そして、隣接する愛知・岐阜両県との協力連携も始めて実施し、TVニュース等で報道されました。

#### (2) 第 4 地域連携情報伝達訓練

11 月 25 日 経済産業省の実施勧告を受けて、三重県南方沖を震源とする震度 7 の地震発生を想定した第 4 地域情報伝達訓練を実施しました。

#### (3) 石油ガス地域防災対応体制整備事業（中核充填所整備補助金事業）

各地域における協議体制の整備等及び地域防災訓練実施を行うための事業費補助金（120 万円）を受け、稼働訓練機材及び防災機器を整備しました。

#### (4) 高圧ガス実験・訓練

11 月 21 日 三重県消防学校において、消防関係者等に高圧ガス災害の活動に活かしていただくことを目的に、LP ガスの燃焼実験、容器バルブからのガス漏洩閉止訓練や災害時活用できる LP ガス発電機の展示や稼働を実施しました。

## ■総務委員会

総務委員会では、団体として重要な「コーポレートガバナンス（企業統治）」を重視し、健全な運営を目指してまいりました。

### (1) 日本赤十字社三重県支部との災害時協力協定締結

3 月 28 日 災害時における避難所運営等で連携・協力できる機関として、協力協定を締結し、ライフライン企業団体として地域貢献できる体制を構築しました。

### (2) 各委員会活動の拡充

各委員会において、目的を明確にして積極的に活動いただき、少しではあるが前進し、業界の地位向上と発展につながる活動ができました。

### (3) その他事業の促進

その他事業 1（斡旋物販売事業）

その他事業 2（教材販売事業）

## 第 1 号議案

その他事業 3（教育事業）

その他事業 4～5（全 L 協 L P ガスライフ事業）を積極的に取り組みました。

### ■青年委員会

青年委員会では、次世代を担う後継者を中心に若者らしく闊達自在な活動を期待しておりますが、各地域で会員不足で活動ができない事態が起きております。そんな中、青年委員会では現実的な問題に対する研修活動等に積極的に取り組みました。

#### (1) 研修会「同業に学ぼう！」 三重県卸売協議会との共同開催

この研修会は、次代に飛躍するチャンス到来でもあり、変化の風をとらえ、いかにエネルギー間競争で存在感を示し勝ち残るかをテーマに研修会を開催しております。

3月8日 第4回目として東日本大震災で先頭に立ち指導された体験談を伺いました。

- ・ 講演テーマ 東日本大震災 復興・感謝・未来に
- ・ 講師 (一社)宮城県 LP ガス協会会長 小笠寺 宏氏

#### (2) 火育活動「炎に学ぼう！」

7月12日 いなべ市立阿下喜小学校において、炎の文化継承を目的に、火熾し体験等の出前授業を実施しました。

児童及び学校関係者から好評を得て、来期も実施する計画です。

### ■公益目的支出計画に定めた主な実施事業

#### 1. 公益目的財産額と公益目的支出計画実施状況

- |               |               |                |
|---------------|---------------|----------------|
| ① 認可時公益目的財産額  | 112,800,235 円 | (2013 年 6 月確定) |
| 公益目的支出計画の実施期間 |               | 16 年間          |
| ② 期首公益目的財産額   | 76,334,236 円  |                |
| 当期公益目的支出額     | 9,466,862 円   |                |
| ③ 期末公益目的財産額   | 66,867,374 円  |                |

#### (1) 継続事業 1 災害対策事業

(被災時の初期対応及びライフラインとしての L P ガスの復旧支援事業等)

##### ① 災害時対応機器備蓄事業

- ・ 3月28日 松阪市/鈴の森公園駐車場
- ・ 3月30日 明和町/明和町総合体育館

#### (2) 継続事業 2 広報事業

(機器の適正な管理による保安の確保、エネルギーの賢い使用の紹介)

- ① 3県広報事業(愛知県、岐阜県、三重県共同事業)

## 第 1 号議案

10月～1月 在名4局テレビCM放送、新聞掲載など

### ② 食育活動「いただきます。応援宣言 for kids」

- ・ 8月 24日 鈴鹿協議会 サラナ保育園 園児 79人
- ・ 10月 6日 紀北協議会 尾鷲市立尾鷲幼稚園 園児 31人

### ③ 火育活動「炎に学ぼう！」

- ・ 7月 12日 いなべ市立阿下喜小学校 5年生 27名

## (2) 継続事業 3 啓蒙事業

(広報事業との連携事業、展示会や講演などによる保安啓蒙活動)

### ① 地域保安啓蒙活動補助金事業

6地域協議会 6事業活動に補助金として支援

### ② 全国親子クッキングコンテスト

- ・ 11月 3日 三重実技大会 県立相可高校食物調理科
- ・ 12月 4日 東海大会 東邦ガス栄ガスビル

以上